

平成 28 年 4 月 4 日

平成 28 年度短期海外歯科研修プログラムへの参加学生募集について

事業推進責任者 田上 順次

本学は、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業～ASEAN 諸国等との大学間交流形成支援～」に採択され、平成 24 年度から主に学生交流を中心に事業を展開しています。本学が実施する「東南アジア医療・歯科医療ネットワークの構築を目指した大学間交流プログラム」は、タイ、インドネシア、ベトナム、オーストラリアの大学と連携してコンソーシアムを形成し、我が国が有する先端的な医療・歯科医療機器や材料、最新の医療・歯科医療技術等を基盤とした東南アジアにおける大学間交流、ネットワーク形成を推進し、我が国の医歯学領域の世界展開力を強化する取組みです。

本学は、本事業の取組みの一環として歯学科及び口腔保健学科の学生が海外で研修や学生交流を行うことを支援することとし、平成 28 年度については、下記の要領で参加学生を募集します。

記

1. 派遣先： 1)シーナカリンウィロート大学歯学部(タイ)
- 2)インドネシア大学歯学部(インドネシア)
- 3)ホーチミン医科薬科大学歯学部(ベトナム)

派遣先大学	派遣期間(予定)	対象学生	募集人数
シーナカリンウィロート大学 (タイ)	平成 28 年 8 月 20 日(土) ～8 月 28 日(日) (9 日間)	歯学科 3～4 年生	6 名程度
インドネシア大学 (インドネシア)	平成 28 年 8 月 27 日(土) ～9 月 4 日(日) (9 日間)	歯学科 3～5 年生 口腔保健学科 (口腔保健衛生学専攻)4 年	合計 14 名程度
ホーチミン医科薬科大学 (ベトナム)	平成 28 年 8 月 27 日(土) ～9 月 4 日(日) (9 日間)	歯学科 3～5 年生	4 名程度

2. 研修内容： 各大学附属病院の見学・講義への参加・文化交流・学生交流等
3. 支援内容： 往復航空券
4. 奨学金： 前年度の成績評価係数(GPA)が 2.3 以上の場合、独立行政法人日本学生支援機構(以下 JASSO)から 7 万円の奨学金が支給される。(JASSO 規程により日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者のみ対象)
 - ※ GPA2.3 未満の場合、または外国人学生には奨学金は支給されないが、研修への参加は可能。
 - ※ 前年度の GPA については、各自歯学系教務係(歯科棟南 2 階)に確認すること。

5. 選考方法:

書類選考、及び面接試験(日本語／英語)を行う。**TOEFL ITP テストの結果を参考にする。**

※ 面接試験の日時、場所等は申請書受付後、メールにて通知する。

面接予定日: 平成 28 年 4 月 25 日(月)～28 日(木)

6. 申込先・締切日:

申請書(様式1)を本学 HP (<http://www.tmd.ac.jp/grad/ohp/sekaitenkai/files/160408asiaguidelines.pdf>) からダウンロードし、必要事項を入力のうえメールにて ossu@ml.tmd.ac.jp まで提出してください。

なお、提出の際は、件名を「【大学の世界展開力強化事業】平成 28 年度申請書」としてください。

締 切:平成 28 年 4 月 20 日(水)

7. 事前研修:

派遣前に海外派遣英語準備コース(BRIDgE)の受講が必要です。日程等の詳細は面接終了後、合格者に通知します。(コースの概要はグローバルキャリア支援事務室の HP で確認できます。)

(<http://www.tmdu-global.jp/>)

※事前研修の出席及び最終試験の成績によっては、派遣が取り消される場合があります。

8. 留意事項:

1) 派遣前に本学が加入する危機管理サービス”OSSMA”及び海外旅行保険に加入すること(加入費用は個人負担)。

2) 派遣終了後は、各種研修報告書を提出し、アンケート調査へ回答すること。

3) 歯学科学生は 10 月 18 日(火)に開催される国際シンポジウムで成果を発表すること。口腔保健学科学生も別途、報告会で発表す予定がある。

9. 単位認定:

海外歯科研修プログラムに参加し、一定の条件を満たす学生には以下の単位を認定します。

- ・ 歯 学 科 学 生: 自由選択科目「デンタルエクスターンシップ」1 単位
- ・ 口腔保健衛生学専攻学生: 歯科衛生臨床・臨地応用実習時間に組み入れます。

問い合わせ先

統合国際機構国際交流課

菅原、古屋(5号館3階 内線 7013)

柴田、杜(1号館4階 内線 4941)